



と しょ かん かい けつ 図書館で解決!? 号外

(東図書館 ビジネス書コーナー)

図書館で調べ物をしてみませんか?

ビジネス情報を調べる

東図書館では、平成18年に、ビジネス書コーナーを開設しました。所蔵冊数は現在5千冊を越え、毎年1万冊以上の本が貸出されています。そこでビジネス書コーナーをもっと利用していただくため、レファレンス・ブック(参考図書)を中心にビジネス情報の調べ方を解説します。

- ここに紹介した本は全て東図書館で所蔵しています。
- 本の情報は、タイトル、発行者、刊行サイクル、最新版の所蔵館、の順で並んでいます。

企業情報について調べる

『帝国データバンク会社年鑑』 帝国データバンク 年刊 **東・中央**

全国の有力企業約14万社の企業情報(事業内容・資本金・株主・決算など)を都道府県別に収録。東日本編・西日本編・会社名索引の3分冊。

『会社四季報』 東洋経済新報社 月刊 **東・中央・堺市駅前・北・南・美原・中**

上場企業の企業情報、業績予想、コメント記事をまとめたもの。業績ランキングなど企業ランキングも掲載。他に未上場企業版**中央**がある。

『会社職員録』 ダイヤモンド社 年刊 **中央・北・南**

企業情報、役員・管理職ごとの個人データを収録。「全上場会社版」上・下巻「非上場会社版」上・下巻の4分冊。



「上場会社を調べるなら『会社四季報』、上場していない会社を調べるなら『帝国データバンク』『東商信用録』が便利です。」

業界・業種について調べる

『業種別審査事典 第10次新版』 金融財政事情研究会 4年ごとに改訂 **東**

約1300の業種について、特色、業界動向、業務知識、関連法規、業界団体などをまとめたもの。また業界を理解する上で欠かせない統計類も豊富に収録されている。もともと金融機関の融資審査の参考資料として編纂されたもので、業界動向の分析には特に力点が置かれている。

『TDB 業界動向(TDB report)』 帝国データバンク 年2回刊行 **東**

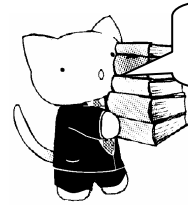
約100の業界について、概要、業界全体・業界内各分野の動向と展望、主要企業の業績、統計データなどをまとめたもの。「業界天気図」は業界動向と展望がひと目で理解できる。

『業種別業界情報』 経営情報出版社 年刊 **中央**

350の業種について、業界動向、統計データ、今後の課題/将来性をまとめたもの。積極的に新しい業種を収録している。



「日本経済新聞が毎年行っている国内・世界のシェア調査の詳細が日経産業新聞に掲載されるので(7・8月頃)、そちらもご参照ください。データが豊富な『業種別審査事典』、速報性のある『TDB 業界動向』は業界の基礎知識が一通り理解できるようになっているため就職活動のガイドとしても役立ちます。」



こんな本も
ありますよ。

『東商信用録 近畿・北陸版』
東京商工リサーチ 年刊 **中央**
約51000社の企業情報を収録。

『組織図・系統図便覧』
ダイヤモンド社 年刊 **中央**
全上場会社の組織図・事業所情報を収録。

『日本の企業グループ』
『外資系企業総覧』
『海外進出企業総覧』
(国別編・会社別編)
東洋経済新報社 年刊 **中央**

『生活産業企業名鑑』
(生産編・流通編・)
家庭日用品新聞社 年刊 **中央**

『明日の日本を支える元気な
モノ作り中小企業300社』
経済産業調査会 年刊 **東**

『会社四季報業界地図』
東洋経済新報社 年刊 **東**
約100種の業界について、業界
予想、業界地図、主要企業の売
上、企業シェアや市場規模の推
移を示した図表・グラフを掲載。

『世界業界マップ』
ダイヤモンド社 年刊 **東**
世界の約50種の業界につい
て、勢力図、主要企業の売上、
業界に関するトピックスやデ
ータなどを掲載。

『日経市場占有率』
日本経済新聞社 年刊 **北**
主要商品(サービス含む)の国
内シェアと世界シェア(合計約
180品目)を収録。実績と展望
についてのコメント、過去3年
間のシェアも掲載。巻末に企業
名索引あり。

統計について調べる

■統計を探すためのツール

『ビジネスデータ検索事典 データ&Data』

日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク 2006 年刊 **東・南**

「ビジネスデータを調べる時、どこのどんな資料をみたらよいか」についての情報源。社会経済統計編と業界別統計編から構成されており、本文はQ&A形式となっている。巻末にキーワード索引あり。

具体例「パソコンの普及状況は？」

→資料として『家計消費の動向』が紹介されている。

『民間統計徹底活用ガイド』生活情報センター 年刊 **東・南**

業界団体発行の民間統計資料をまとめたもので、製品・サービスの市場規模などを調べる時に使う。統計資料ごとに調査項目・品目がわかりやすく掲載されている。

■統計集

『日本の統計』総務省統計研修所／編 日本統計協会 年刊 **東・南・中**

国内の人口、経済、産業、社会、文化などの分野について、基本的な統計約500種を収録。同協会より『統計でみる日本』**東**も刊行。

『世界統計白書』木本書店 年刊 **東・中央**

国際比較に役立つ統計約600種を収録。各分野の冒頭に解説が付されている。類書に『世界の統計』**東・中央・南・美原**（日本統計協会）がある。

『日本国勢図会』矢野恒太記念会 年刊 **東・中央・南・美原・西**

日本の国勢（国の情勢）を理解する上でキーとなる統計について、図表やグラフを用いて解説したもの。毎年、新語やニュースなどがトピックとして掲載されており、最新版ではメタボリック・シンドロームやクラウドが取り上げられている。海外との比較統計も充実。巻末に索引のほか、主要長期統計、都道府県別主要統計も収録。同会より『世界国勢図会』**東・中央・南・美原**も刊行。

『民力』朝日新聞出版 年刊 **東・中央・南・美原・西**

民力（生産・消費・文化などの分野にわたり国民が持っているエネルギー）の指標となる統計を、市町村、エリア、都市圏、都道府県別に掲載したもの。地域データについて調べる場合、最も基本となる資料。

『全国企業あれこれランキング』帝国データバンク 年刊 **東・中央**

業種別売上高・純利益ランキング、自己資本比率ランキングなど、約30の企業ランキングを収録。

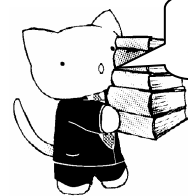
『東洋経済統計月報』東洋経済新報社 月刊 **東**

特集記事と定期統計からなる月刊の統計データ誌。定期統計は、GDP統計、鉱工業生産指数、貿易統計など、経済・産業の基本統計と世界経済や国際比較統計で構成されている。過去3年分のバックナンバーあり。



「政府統計をはじめ官庁統計のほとんどがインターネットで公開されていますが、民間統計は必ずしもそうはなっていないので、地道に統計資料にあたる必要があります。そういう時に、『日本国勢図会』、『民力』、また、先に紹介した『業種別審査事典』、『TDB 業界動向』が役に立ちます。」

（ご紹介した資料は、平成22年11月1日現在の情報です）



こんな本も
ありますよ。

『ビジネス調査資料総覧』

日本能率協会総合研究所 年刊 **中央**

ビジネス調査に欠かせない官公庁・団体・民間企業・専門調査機関等の公表資料を収録。食品、繊維など、分野ごとに編集。

『世界年鑑』

共同通信社 年刊

東・中央・北・南・西

国際情勢や世界各国の情報を調べるための資料。「記録・資料」の項目に、統計、内外外交館の住所録が載っている。

『朝日ジュニア学習年鑑』

朝日新聞社 年刊

東・中央・北・南・美原・西・中

子ども向けのデータブックだが、例えば、工業の項で、8業種の工業統計を詳しく紹介するなど、統計が充実している。

ビジネスに役立つ

東図書館所蔵雑誌

『Courrier Japon』

講談社 月刊

『週刊ダイヤモンド』

ダイヤモンド社 週刊

『週刊東洋経済』

東洋経済新報社 週刊

『Think!』

東洋経済新報社 季刊

『日経ビジネス associe』

日本経済新聞社 月2回刊

『ビジネスガイド』

日本法令 月刊

『プレジデント』

プレジデント社 月2回刊

編集・発行

堺市東区北野田 1077

堺市立東図書館

TEL 235-1345

FAX 236-1517

higashito@city.sakai.lg.jp